



令和7年度

第7号

12月8日

強歩大会の中止について ~生徒の安全と未来を守るために~

去る10月26日(日)に予定しておりました強歩大会ですが、当日は中止の判断をいたしました。開催にあたり、多大なるご協力をいただきました保護者の皆様、警察関係、交通安全協会の皆様には、深く感謝申し上げますとともに、実施できなかったことをお詫び申し上げます。

当日は早朝まで雨が降り続き、路面コンディションが悪化しておりました。滑りやすい道路状況での転倒によるケガのリスク、また小雨が残る中で長時間走行することによる健康面への影響を考慮し、複数の気象情報を精査した上で、朝6時に「中止」という苦渋の決断を下しました。

結果としては、午前10時頃から天候が回復に向かいました。「これなら実施できたのではないか」というお声もあろうかと存じます。しかし、生徒たちはこれからの未来を生きるかけがえのない存在です。万が一の事故があってからでは取り返しがつきません。「迷った時は、安全な方を選ぶ」。この判断に、何卒ご理解をいただけますと幸いです。

楽しみにしていた全校生徒たちには、私から直接、状況と判断の理由を説明いたしました。今回の反省を活かし、来年度は予備日の設定なども含め、より良い形で実施できるよう検討してまいります。今後とも本校の教育活動へのご支援をお願い申し上げます。

伝統を受け継ぎ、未来を創る9人の挑戦 ~令和8年度 生徒会選挙~



インフルエンザの影響で延期となっていた「令和8年度生徒会役員選挙」を、12月3日(水)に無事実施することができました。今回は1・2年生から計9名もの生徒が、「自分たちの学校を自分たちの手でより良くしたい」という熱い志を持って立候補してくれました。

立会演説会では、責任者がそれぞれの「推し」候補者の魅力を熱弁。「誰よりも周りが見える」「行動力がある」といった具体的なエピソードが紹介されました。それに応えるように、候補者たちからは「一人ぼっちがない学校」「学年を超えたシャッフル清掃」「挨拶の質の向上」「時間を守り信頼を育む」など、現状の課題を見据えた建設的な公約が次々と語られました。

また、今回は各クラスでの事前討議を経た「質疑応答」も白熱しました。「本校の『伸びしろ』は何か?」「伝統をどう発展させるか?」といった鋭い質問に対し、堂々と自らの言葉で答える候補者

の姿は、大人が思う以上に頼もしいものでした。

結果として5名の新役員が選出されましたが、全校生徒の前で手を挙げ、自らの思いを語った9名の勇気ある「チャレンジ」そのものが、何より素晴らしい財産です。当選・落選にかかわらず、この経験を糧に成長しようとする彼らに、地域・保護者の皆様からも大きな拍手と応援をお願いいたします。

avex class ~鈴木亜美さんに学ぶチャレンジと失敗~

12月5日(金)、本校体育館にてエイベックス株式会社による特別授業「avex class」が開催されました。今回はスペシャルゲストとして歌手の鈴木亜美さん、そして司会進行にタレントの橋ゆりかさんをお迎えし、全校生徒に向けてキャリア教育の講演を行っていただきました。

授業のテーマは、鈴木さんの実体験に基づいた「チャレンジ」と「失敗」について。本校では、生徒たちに身につけてほしい「未来をひらく因子」として、以下の3つを掲げています。今回の鈴木さんのお話は、まさにこれらを体現する、本校の教育目標にぴったりの内容でした。

小さなチャレンジ 鈴木さんは、中学時代に陸上部で汗を流した経験や、15歳で13,500人のオーディションに挑戦した際のエピソードを披露。「夢は一度で決まるものではなく、様々な経験の中にヒントがある。まずは小さな一歩でもいいから踏み出してみよう」というメッセージは、生徒たちの背中を力強く押してくれました。

1%の改善 デビュー後の多忙な日々や、現在のママタレントとしての活動など、常に新しい自分を模索し、変化し続ける姿勢をお話しいただきました。現状に満足せず、昨日の自分より少しでも前へ進もうとする大切さを学びました。

レジリエンス(失敗を成功への一歩として愉しむこと) 「鈴木亜美さんって失敗するの?」というテーマでは、華やかな表舞台の裏にある、DJプレイやドラマ出演時の失敗談などを赤裸々に語ってくださいました。失敗や挫折を経験したからこそ今の自分がある、というお話は、「失敗を恐れず、むしろ成功への糧として楽しむ」という本校の願いと深く重なりました。

司会の橋ゆりかさんの明るい進行もあり、質問コーナーでは生徒たちが積極的に手を挙げ、「緊張しないコツを教えてください」「美しさの秘訣は?」など質問し、会場は大変な盛り上がりを見せました。生徒たちの感想からは「これからチャレンジしたくなった」「失敗を経験と思うようにしたい」など心に深く刻まれたようです。この貴重な機会を、これからの学校生活や進路選択に活かしていくといつほしいと願っています。エイベックス株式会社に感謝です。



YBS 山梨放送



UTY



Instagram
鈴木亜美さん